

案件 1

新型コロナウイルス感染症への対応について

1. 受け入れ状況及び病床確保

令和2年1月23日に感染症病床を有する「7階東病棟」において受入体制を整え、1月31日から疑似症患者の受け入れを開始し、10月末までの間に、陽性患者135人、疑似症患者152人の合計287人（うち枚方市民169人）を受け入れてきました。

また、受け入れ病床数は、感染拡大に伴い、一般病床の一部を閉鎖することにより、4月7日から20床の受け入れ病床を確保し、その後、8月3日に大阪府の重点医療機関としての指定を受けて以来、大阪府のフェーズにより最大42床（フェーズ3までは26床）の受け入れ体制を整えています。

2. 病院経営への影響

ア. 収益

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
病床 利用率 (%)	79.0	67.3	62.3	59.9	66.8	68.0	73.7	73.7
	▲6.2	▲13.3	▲21.6	▲18.8	▲13.2	▲9.7	▲6.7	▲3.0
延外来 患者数 (人)	14,833	15,299	11,561	11,529	14,409	15,063	14,677	14,755
	▲696	▲1,584	▲5,466	▲5,442	▲2,257	▲3,372	▲2,374	▲1,364
入院外来 収益合計 (千円)	635,624	647,369	502,158	496,908	638,145	624,002	626,917	637,538
	6,826	▲16,504	▲145,800	▲160,144	5,468	▲66,706	▲37,048	25,099
4月～9月収益影響額合計							▲379,131千円	

イ. 医業費用（減価償却費・資産減耗費除く）

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
医業費用 合計 (千円)	619,880	1,387,221	421,771	562,084	821,641	613,745	607,942	694,880
	▲15,578	2,062	16,191	▲27,991	70,152	▲8,888	17,410	80,581
4月～9月費用増減額合計							147,455千円	

※ ア・イ各項目の下段は前年比

3. 診療報酬上の臨時的な取扱い

令和2年2月に厚生労働省より、重症・中等症の新型コロナウイルス感染症患者の診療及び医療従事者への感染リスクに伴い、当院においても、対応すべき事項に関して届出等を行ったことで、診療に係る臨時的な診療報酬の措置が図られています。

■ 新型コロナウイルス感染症に係る臨時特例

(令和2年9月末現在)

救急医療管理加算	入院を要する患者への救急医療 A コロナ感染症患者の場合、加算上限が7日⇒14日 B 中等症以上の場合、症状に応じて2倍から5倍の加算	17,109千円
ハイケアユニット 入院医療管理料	コロナ感染症患者対応のため、必要な人員配置を行った場合に、受け入れた患者数に応じ加算	5,553千円
二類感染患者 入院診療加算	コロナ感染症患者の入院診療に当たっては、第二種感染症指定医療機関の指定の有無に関わらず加算を算定	3,693千円
二類感染症 療養環境加算	コロナ感染症患者を個室管理した場合に加算 (総室であっても個室(1名)で使用していれば算定可能)	1,950千円
院内トリアージ 実施料	コロナ患者(疑い含む)に対して、必要な院内感染予防策を講じた上で実施される外来診療に加算	2,769千円
コロナ検体検査	保険医療機関以外の施設へ輸送し検査を委託して実施した場合に算定。抗原検査の検出に係る費用等	7,716千円
計		38,790千円

4. 国・大阪府からの支援

令和2年3月からの感染症患者受け入れに必要な設備整備費・衛生材料購入費や病床確保に対する空床補償として、国の補正予算等により補助金が交付されています。

また、国や大阪府からマスクやガウンなどの衛生材料の現物支給もありました。

① 空床補償に関する補助金（補助率10/10）

対象期間	1床あたり単価	補助額	備考
令和2年3月23日から3月31日	16,190円	356千円	
令和2年4月1日から9月30日 (うちHCU4床分)	52,000円※ (106,130円)	442,954千円	12月補正予定
合計	—	443,310千円	

※ 空床補償については、今後、単価が変更される可能性があります。また、10月以降の補償内容については未定です。

② 特殊勤務手当に関する補助金（補助率10/10）

感染症患者（疑似症含む）に接して行った業務に対して、令和2年3月から特殊勤務手当を日額3,000円または4,000円支給しているところですが、これに対し大阪府から感染症入院患者に直接接する治療等を行う職員1人あたり日額3,000円が補助されています。

		4月～9月実績	10月～3月見込	合計	備考
枚方市	対象人数	延べ872人	延べ762人	延べ1,634人	
	支給額	20,854千円	19,527千円	40,381千円	予算計上済み
大阪府	対象人数	延べ379人	延べ327人	延べ706人	
	補助額	9,264千円	10,386千円	19,650千円	12月補正予定

③ 医療機器等に関する補助金（補助率10/10）

年度	内容		金額(千円)	備考
元年度	4条	(府)空気清浄機等	3,564	—
2年度	3条	(府)マスク、ガウン等消耗品	32,017	予算計上済み
	4条	(府)PCR装置、紫外線消毒器等機器	218,686	
	3条	(国・府)感染拡大防止策（清掃委託等）	7,497	12月補正予定
	4条	(国・府)感染拡大防止策（人工呼吸器等）	26,376	
	小計		284,576	
合計			288,140	

④ 現物支給

衛生材料	国	大阪府	合計
サージカルマスク	58,350枚	9,000枚	67,350枚
フェイスシールド	3,200枚	1,410枚	4,610枚
N95マスク	9,980枚	4,140枚	14,120枚
アイソレーションガウン	39,000着	1,740着	40,740着
ニトリル手袋	65,500双	1,000双	66,500双
メディカルキャップ	—	1,000枚	1,000枚
タイベック	—	500着	500着

(令和2年10月末日現在)

5. 今後の課題

① 受診控えなどによる入院・外来患者数の減少の長期化

(10月速報値)

外来患者数 15,614人 (前年比 ▲1,933人)

病床利用率 74.7% (前年比 ▲4.5ポイント)

※ 特に、小児科の減少は大きく、外来患者数は1,261人 (前年比 ▲260人)、病床利用率は57.1% (前年比 ▲43.2ポイント) となっている。

※ コロナ禍終息後においても患者数減少の継続に伴う収益減が見込まれる。

② インフルエンザ流行期における感染拡大による発熱患者の急増

大阪府の病床確保計画 (フェーズ1～4) において、10月30日にフェーズ2体制へ、11月9日にフェーズ3体制へ移行

ツインデミック (インフルエンザとコロナの同時感染拡大) の恐れ

- ・簡易診察室 (プレハブ) の設置 (発熱患者増加時の動線分離)
- ・玄関 (風除室) におけるトリアージ時間の拡大

③ 院内感染を起こさない取り組みの徹底

- ・紫外線消毒器の導入
- ・採痰ブースの設置

※ 本案件については、11月26日開催の枚方市議会市民福祉委員協議会に報告します。

案件 2

マイナンバーカードによるオンライン資格確認制度への対応について

1 内容

令和元年5月22日に公布された「医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律」により、マイナンバーカードを健康保険証として利用できるようになったことから、マイナンバーカードを活用した「オンライン資格確認」が令和3年3月に開始されます。

つきましては、市立ひらかた病院においても、本制度に対応できるよう、制度開始時期に合わせて「オンライン資格確認」を実施するためのシステムを導入するものです。

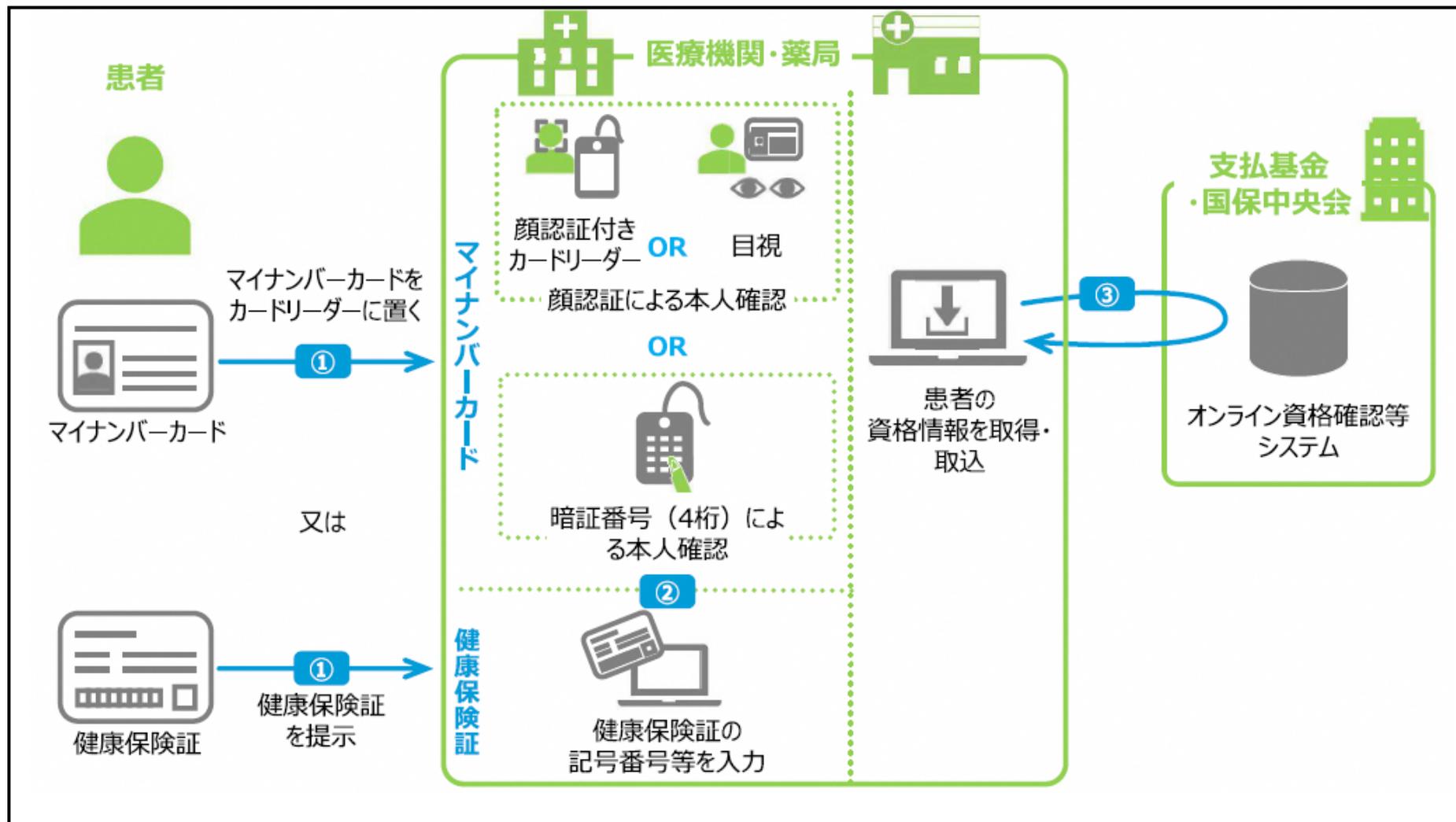
このシステムを導入することで、本院の受診者は、窓口において健康保険証に替えてマイナンバーカードにより医療保険資格の確認ができ、また自動受付のため人との接触が最小限となるほか、窓口における限度額を超える医療費の一時支払いが不要となります。

また、今回このシステムを整備することで、将来的にはデータに基づく診療・薬の処方が受けられるなど、更なる利便性が図られるものです。

※ 従来の健康保険証による資格確認も継続され、いずれかが選択できることとなります。

2. 「オンライン資格確認」の概要

オンライン資格確認では、マイナンバーカード（健康保険証として利用できるよう登録済のもの）または健康保険証の記号番号等により、資格情報の確認ができます。



3. 事業費及び財源

《事業費》 2,642千円(システム導入に係る備品購入費)

《財 源》 社会保険診療報酬支払基金：2,431千円（補助率10／10）

本事業費については、令和2年12月定例会に補正予算案として提出する予定です。

※「オンライン資格確認」で使用する「顔認証付きカードリーダー」については無償提供を受けるものです。

4. その他

- ・ マイナンバーカードを健康保険証として利用するには、事前登録が必要となります。
（別紙参照：国民健康保険室から国保被保険者へ周知したもの）
- ・ 本案件については、11月26日開催の枚方市議会市民福祉委員協議会に報告します。